



荒川高校のホームページへようこそ。

4月に、この清流がせせらぐ、自然豊かなこの県北の地にある、荒川高等学校に赴任した、校長の早川 智です。定時制の特長を活かし、生徒の進路実現のため、誠心誠意、熱意をもって教育活動に取り組みますので、どうぞよろしくお願いいたします。

新潟県立荒川高等学校は、昭和23年に県立村上高等学校定時制課程保内分校として開校、昭和58年に荒川高等学校として独立、平成13年から単位制の定時制課程に改組し、今年で創立36年を迎えます。この間、多くの生徒がこの学び舎で勉学に励み、夢を語り合い、心身を鍛え、人生の輝ける貴重な時間を過ごしました。卒業生は県内外の様々な分野で活躍しています。

本校は単位制なので、生徒一人ひとりが自分の目標や興味・関心に沿った時間割の作成が可能です。「中学校の内容をもう一度学びたい」「自分の得意な分野を伸ばしたい」「大学に進学したい」など、それぞれが学習計画を立て、多様な選択科目から選んで個別の時間割を作成し高校生活を送ることができます。

また本校は、「人権教育」「キャリア教育」「教育相談」「特別支援教育」など、ふるさとを愛し、自分の能力や適性を見出し、自ら目標を立て努力し、自分の力で豊かな人生を歩む生徒の育成への支援も充実させています。

ぜひ、このHPをご覧ください、荒川高等学校のことをよく知っていただきたいと思えます。

先日の入学式において、私は三つのことを新入生に伝えました。

第一に、学力をつけることです。「日々の学習に主体的に取り組んでほしい」ということです。

第二は、友情です。「仲間とともに語り、切磋琢磨する中で、将来にわたる友人をつくってほしい」ということです。

第三は、自律です。「広く社会に目を向け、自律した人間になってほしい」ということです。本校の教育目標は、「自主・自律」です。自らの足で大地に立ち、自分自身を磨くことです。自ら考え、自ら行動でき、心豊かな人間に成長し、生活力を身に付けることです。

本校で高校生活を送ることで、人に思いやりをもち、地域・社会に貢献する人材として活躍できることを期待しています。

最後に、本年度も引き続き、保護者や地域の皆様方の本校の教育活動へのご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

平成30年4月吉日

新潟県立荒川高等学校  
校長 早川 智